

R P P Cメール

リサイクルポート推進協議会

第 2 6 8 号 (平成 2 1 年 1 月 2 1 日発行)

《今週の報道発表》

第二次循環型社会形成推進基本計画の進捗状況の第 1 回点検結果 (案) に関する意見の募集について(お知らせ)

<http://www.env.go.jp/press/press.php?serial=10628>

(平成 21 年 1 月 13 日)

【環境省】

=====

《RPPC活動予定表》

1/30 調査・研究部会 汚染土壌事業化分科会 15:00 ~ パーク芝浦 3F

=====

《RPPCからのお知らせ》

ご来場ありがとうございました。

平成 20 年度リサイクルポートセミナー開催 (1 月 14 日)

当協議会主催による平成 20 年度リサイクルポートセミナーが 1 月 14 日、東京都千代田区の九段会館で開催されました。地球温暖化対策と循環型社会の構築の在り方をテーマに、独法国立環境研究所循環型社会・廃棄物研究センター長の森口佑一氏、東京海洋大学教授の渡邊豊氏が講演したほか、リサイクルポート推進協議会の活動報告として「リサイクルポート実証事業」の実施について報告、また、来賓には国土交通省港湾局国際・環境課の福田課長が「環境施策は 21 年度予算要求の目玉と目されていたが、昨秋以降の経済環境の大きな変化により、今年は大変な 1 年になるのではと心配している。ただ一般貨物の荷動きに余裕が出てくればリサイクル材を取り扱う港湾施設の活用が進む可能性もあり、今年がリサイクルポートにとって重要な 1 年になると考えている」と挨拶されました。当日は、協議会会員を中心に国機関や自治体、企業などから約 140 名以上の参加があり盛況に終えることができました。

【事務局】

=====

《リサイクルポートに関連する最新の情報》

- 1 . 国土交通省港湾局、重要港湾管理者等主幹課長会議開催
- 2 . 釧路市、リサイクルポート指定に向け取組み

=====

《リサイクルポートに関連する最新の情報》

- 1 . 国土交通省港湾局、重要港湾管理者等主幹課長会議開催

重要港湾管理者等主幹課長会議（平成 20 年度第 2 回）が 1 月 15 日、国土交通省で開かれた。全国の港湾管理者が参集する中、21 年度予算をはじめ、国土交通省港湾局が取り組む主要施策等について説明が行なわれた。当日説明があったテーマは、平成 21 年度予算案（計画課、海岸・防災課）、平成 21 年度港湾局関係組織体制（技術企画課）、港湾の基本方針の変更、開発保全航路（計画課）、国際港湾施設の立入検査状況（総務課）、港湾施設の戦略的維持管理と公共工事の品質確保（技術企画課）、臨海部活性化の取組（振興課）、最近の港湾環境行政の取組（国際・環境課）、国際港湾振興への取組支援（国際・環境課国際企画室）、港湾手続きの統一化・簡素化（港湾経済課）。同会議では冒頭、須野原港湾局長から、「港湾の 21 年度予算は国費 2 1 9 5 億円が確保され、公共予算全体が対前年度マイナス（公共予算平均でマイナス 5 ・ 2 %）になる中でそのマイナス率を少なく抑えることができた（港湾はマイナス 3 ・ 7 %）。また 20 年度 1 次補正、2 次補正に 21 年度予算を合計すると 20 年度当初予算との比較では 1 ・ 0 8 倍になり、計画に沿った各種施策が展開できるものと思っている。今後とも国と港湾管理者が一緒になって連携し、我が国の国際競争力のある港湾振興を進めて参りたい」とする挨拶があった。

【港湾空港タイムス】

.....

- 2 . 釧路市、リサイクルポート指定に向け取組み

釧路市は、釧路港でリサイクルポートの指定に向けた取組みを推進している。国によるリサイクルポートの指定はこれまで 3 回行われ、市は第 1 回目の募集から応募してきたが認定を得るまでにいたっていない。市では今後も募集があれば対応できるよう、民間企業から新しい取組みなどの情報収集に努めている。

北海道では苫小牧港と室蘭港、石狩湾新港がリサイクルポートに指定されているが、東側地域に指定港が無い場合、地域的なバランスの面からも指定を目指していく方針。

最近の動きとしては、リサイクルメーカーのマテックが西港第 4 埠頭の港湾関連用地にヤードと工場を建設しており、4 月末頃に市内の工業区域から移転する予定。同社は釧路港を道東における鉄くずのリサイクル拠点とし、より高度な鉄くずの分別処理を行う。ほかにも、第 4 埠頭で別のリサイクル関連企業が進出を検討する動きもある。

釧路港では西港や後背地にリサイクル関連企業の立地が進んでおり、廃プラスチックを燃料化するRDFの工場や廃プラスチックを再びプラスチック原料とする工場、自動車リサイクル施設が操業を始めている。

【港湾空港タイムス】

#####

発行者：RPPC広報部会

部会長：本野 晃郎 パシフィックコンサルタンツ(株)

部会員：藤原 敏光 五洋建設(株)

門脇 直哉 新日本製鐵(株)

座間味 康喜 東京都

リサイクルポート推進協議会事務局

(財団法人 港湾空間高度化環境研究センター内)

担当：首藤、新谷、大田

URL：www.rppc.jp E-mail：rppc@wave.or.jp

会員主催や会員に関係した催し物(セミナーなど)の情報がありましたら
ご連絡下さい。

開催案内等の情報をメールマガジンで配信いたします。

メールマガジンに対する意見、要望がありましたらご連絡下さい。

#####